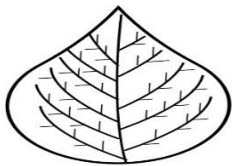


葉のつくりとはたらき

教科書	32	～	35
Iワーク	20	～	23

葉のつくり

葉脈 葉のすじ 茎の維管束とつながっている
葉を広げるはたらき



網状脈

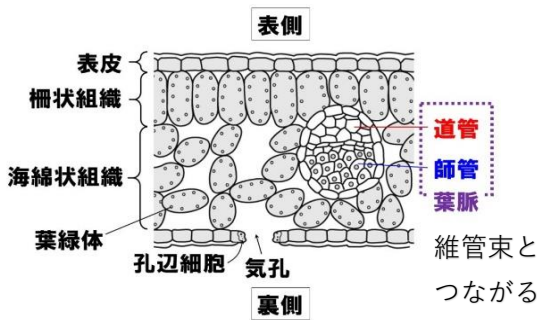


平行脈

網状脈 網目のように広がっている葉脈

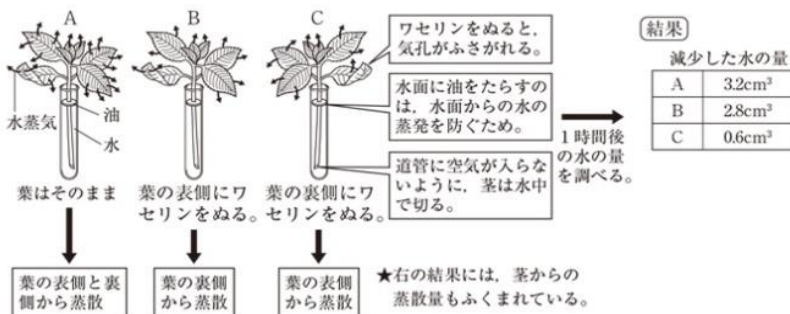
平行脈 平行に並んでいる葉脈

ムラサキツユクサ・イネ
トウモロコシ・ユリ



細胞 植物の体をつくる小さな部屋のようなつくり
表皮 葉の表面で細胞がすき間なく並んでいる
葉緑体 細胞の中にある緑色の粒・光合成をおこなう
表皮にはない
気孔 孔辺細胞に囲まれた気体が入り出るすき間
昼間に開き (蒸散が盛ん)
夜は閉じている (蒸散はあまり行われない)

吸いあげられた水のゆくえ



蒸散 植物の体（気孔）から水が水蒸気になって出ていくこと

体温調節のはたらき

根から吸い上げた水が蒸散する